

令和3年度 3年次編入学

# 小論文問題

注意事項
------

1. 開始の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙と解答用紙の定められた欄に必ず受験番号を記入下さい。
3. 問題用紙と解答用紙は別々になっています。表紙は切り離さずに解答下さい。
4. 問題用紙は表紙を入れて2枚、解答用紙は1枚、その他に下書き用紙が1枚あります。
5. 解答時間は60分です。
6. 解答は解答用紙に横書きで記入下さい。

受験番号	
------	--

山梨県立大学 国際政策学部 令和3年度 3年次編入学  
小論文 問題

2019年12月12日、国連総会は、日本政府が毎年提出している核兵器廃絶に向けた決議案を、賛成160、反対4（ロシア、中国、北朝鮮、シリア）、棄権21の賛成多数で採択した。これで同種の決議採択は26年連続となった。しかし、今回の決議案に核兵器禁止条約への言及はない。

2017年7月7日、国連で核兵器禁止条約が122カ国の賛成多数で採択された。同条約では、核兵器の製造や保有、使用、援助、そして、威嚇としての使用が禁じられている。また、核実験被害者の支援や汚染された環境の改善措置も盛り込まれている。報道各社は、賛成各国の批准手続きが進んでおり、条約が近く発効する見通しだと伝えている。ただし、日本政府はこの条約を批准していない。アメリカ、カナダ、ドイツ、オーストラリア、韓国も批准していない。

このような日本政府の姿勢には、被爆者団体に加え、広島市や長崎市など、国内からも批判が向けられている。

あなたは、核兵器廃絶決議案を提出し、核兵器禁止条約を批准しない日本政府の姿勢を支持するか。また、日本政府は今後この問題にどのように向き合っていくべきだと考えるか。あなたの考えを根拠とともに述べなさい。その際、「戦争被爆国」と「核の傘」という2つの用語を使用しなければならない。なお、支持する、支持しない、いずれの立場で論述しても、評価には影響しない。

(800字以内)